

第40回「大阪府青少年読書感想画コンクール」

優秀作品

指定読書
小学校 低学年の部

「元気な土居くん」
箕面市立箕面小学校 2年
奥村 幸来



ニコニコしたタヌキくんが、元気いっぱい大きく描かれています。
周りの子たちも表情豊かで、タヌキくんと仲がいいのが伝わってきます。
絵の具の使い方もとても上手で、作品の印象を引き付けています。

指定読書

小学校 低学年の部

「うさぎたちの夢の中」

帝塚山学院小学校 2年

金 志優



やわらかい色づかいで、動物たちのかわいらしさが伝わってきます。いろいろな技法を取り入れていて、とても楽しくてかわいらしい作品です。

自由読書

小学校 低学年の部

「八方にらみねこ」を読んで」

岸和田市立東光小学校 1年

玉野 恭士



黄色い大きな目に迫力があり、本当に迫ってきてきそつに感じます。
何のえものをねらっているのでしょうか。赤・青色の原色がしっかりとぬり
こんであり、さらに迫力が増しています。

指定読書

小学校 高学年の部

「エヴィーと動物たち」

守口市立守口小学校 5年

川端 龍亮



色鉛筆だけで奥行き、広がり、重なりをうまく表しています。

毛並み1本1本にも色づかいが工夫されており、それぞれの動物の生活の様子が出ていて、真ん中の主人公に向かっての思いが表現されています。

指定読書

小学校 高学年の部

「南さんとわたしの夢」

守口市立錦小学校

4年

澤山 彩羽



明るい雰囲気、南さんの夢と自分の夢を表しています。
読書から感じたことを自分の夢と重ねて表現することができています。
自分にもたくさんさんの夢があり、これからは夢を大切にしたいという思いが
作品から伝わってきます。

自由読書

小学校高学年の部

「やまなし」

堺市立久世小学校 6年

高尾 陽向



画面いっぱい広がる月光のじの世界に引き込まれました。
水彩絵の具を効果的に使って、宮沢賢治の世界観を幻想的にうまく表現
していました。ダイナミックなかにの姿を含めた画面構成も魅力的でした。

自由読書

小学校 高学年の部

「あなたは何日もっていられますか？」

香里又ヴェール学院小学校 5年

桑島 志歩



画面中央の自分の手とひばりの描き方が素敵です。
貝の透明感や内側から燃えている感じを表すために様々な方法を工夫しているのが伝わってきます。

色の重ね方が見事で、ひときわ目を引く作品でした。

指定読書

中学校の部

「蛍と月の真ん中で」

東大阪市立英田中学校 2年

石水 雪菜



心象風景のように感じる絵の中に、絵(写真)がある構図により、作者(主人公)の心の中を見ているような気持ちになる作品です。丁寧な筆遣いが素晴らしい。

指定読書

中学校の部

「さばの缶詰からでた思い」

守口市立庭窪中学校 1年

小田 あおい



さばの缶づめをめぐる、1人のアイデアを成し遂げていくための楽しい感じが絵の構図であらわされ、本を読みたくなる気持ちにさせてくれる作品です。

右上の「さば」という字がすべて出ていないところもよい。遠近感と構図が良くできている。

自由読書

中学校の部

「夜のピクニック」を読んで」

岸和田市立土生中学校 3年

高野 結也



夜を黒だけでなく、様々な色で表現している。新聞紙を使う、定規で削るなど、偶然できる形をうまく使いながらドラマチックな表現ができています。暗い中に湧き上がるお互いの通じ合った気持ち、様々な色であらわれている。

自由読書

中学校の部

「希望」

大阪女学院中学校 2年

岡野 萌結



寒色で全体をまとめ、淡い色を塗り重ねていくことで、濁らせずにうまく表現している。三原色のみでよく表現している。寒色で、寂しさや悲しみ、そして緊張感をよく出せている。そして、見つけ出したかったガラスにのみ温かみを与えていて、大切さが伝わってくる。

指定読書
高校の部

「変化」
大阪府立工芸高等学校 1年
西木 さくら



二人の人物の間から、奥へと視線を誘導させる構図は
迫力があり印象的な作品です。
また本の登場人物やシーンを様々な工夫をしながら
背景に配置し、細部の隅々までこだわって制作されてお
り、見る人を飽きさせない力強さを感じます。

指定読書
高校の部

「真紅のアリア」

大谷高等学校 1年

中本 櫻葉



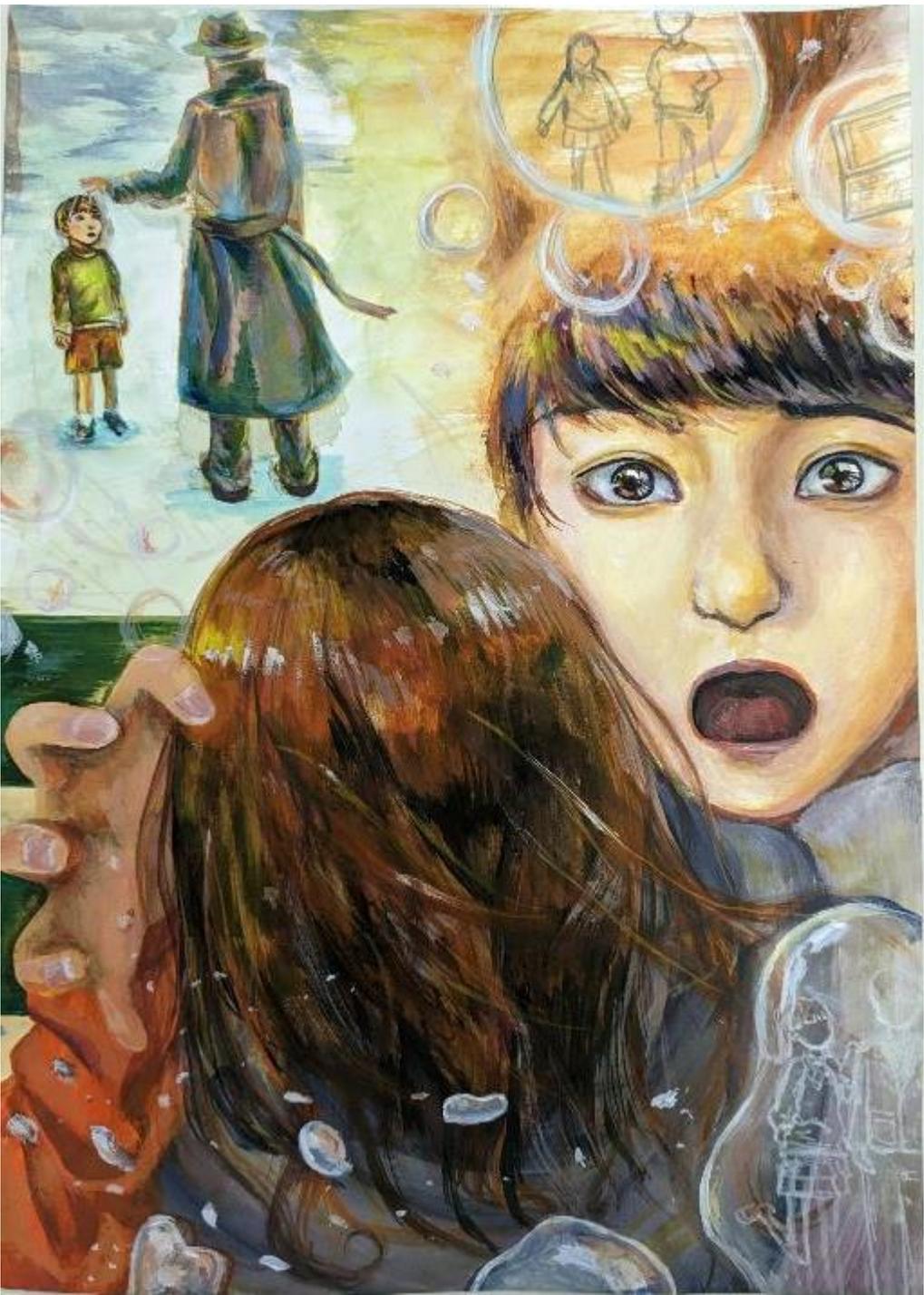
主人公の顔や手に視線が集まるように構図が工夫されています。いろいろなシーンやモチーフがバランスよく配置され、建築の内側から見上げたり外側から眺めたり、ドレスのディテールを拡大したりと視線の変化により、体験しているように引き込まれます。見ていると絵と物語を往復しながら感動がいつまでも続きます。華麗な音楽が聞こえてきそうな作品です。

自由読書
高校の部

「隠された記憶」

大阪府立工業高等学校 2年

角地 結来



描きたいイメージがはっきりしており、物語のシーンの驚きを確かな描写力で表現しています。

夕方の時刻を、オレンジ色を用いて印象的にまとめています。構成も主人公を大きく描き、その周囲に物語を伝える工夫もよく考えられています。

素直な表現が魅力的な作品になっています。

自由読書
高校の部

「芸術で豊かにする」
大阪府立工芸高等学校 1年
南部 悠己



岡本太郎の人物を表現している本の内容を、よく理解し構図やモチーフを考えていることが分かります。

「芸術、政治、経済」を三つの柱とし、テーマカラーを赤、青、黄「の三色としたことでまとまりのある画面になっています。

全体を通じて

【小学校低学年】

どの作品も、発想を膨らませて色彩豊かに描かれていました。全体的にさまざまな技法を生かし、丁寧に取り組んでいる作品が多くみられ、作品の世界に引き込まれました。

【小学校高学年】

色鉛筆や絵の具、クレパス等のいろいろな画材を使い、著者の思いを読み取り、奥行きや広がり考えた作品が多くみられました。細部まで丁寧に描かれており、個性的な表現がされていました。自由図書では、絵の具の表現技法を工夫した作品が多く、描きたい場面について、こだわりを持って仕上げる事ができていました。

【中学校】

今年度は様々なジャンルの本から力作が多数出品されていました。解釈の難しい文学作品にも取り組んでいて、見ごたえのある作品が多くみられました。今後も本との出会いを大切にして、深く読み込み、イメージを膨らませ独創的な作品が増えることを期待します。

【高等学校】

今年度は、出品作品数も増加し、読書の体験から得た感動を独創的なイメージで、表現した完成度の高い作品が多くありました。中学校・高等学校部門の指定図書はノンフィクションの本として、今年度は、ほとんど文字のない美しい写真集のような本も選定され新しい時代の変化を感じました。指定図書・自由図書とも、どの作品も本に込められたメッセージを画面に表現するためにさまざまな工夫がされていて、時代の変化にも柔軟に対応し、より高いものを求める力を感じました。市立高校が府に移管したことで、もっと多数の作品が出品されることを期待します。

なお、カメラで撮した作品は、実際の絵とは色合いなどが異なるので、ご了承ください。